事務事業事後評価シート[平成28年度事業]

1. 基本情報

■事業の担当課	都市整備部下水道課			■担当'	係	普及係		
■評価事業名称	水洗便所改造資金融資資金利子補給金							
■事業開始年度								
■評価事業コード	070500 - 565 ■会計区分 下水道事業会計							
	■政策 05 誰もが快適に暮らし続けられるまちづくり							
■総合計画での ■位 置 づ け	■基本施策	■基本施策 02 暮らしを支える上下水道の充実						
	■施策	02 適正な汚水処理の推進						
■事業の類型	05 ソフト事業(任意) ■政策・業務区分 政策							
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの							
■法令等の名称								
■関連計画の名称	水洗便所改造資金融資預託金							
■事 業 の 目的と概要	水洗化率の向上を図り公共下水道事業効果を高める。融資斡旋のPR,申請受付、金融機関の融資依頼、利子補給の支払							

2. 細事業の活動実績情報

細事業 細事業コード 名称	事業の対象	平成 28 年度事業計画	平成 28 年度事業量実績
10 水洗便所改 造資金融資 金利子補給 金	公共下水道供 用開始区域内 の市民	·新規利子補給件数5件	・新規利子補給件数2件

3. 投入コスト情報 (単位:千円)

	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	備考
直接事業費	268	72	39	22	
人 件 費	2,218	367	439	411	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	2,486	439	478	433	

4. 評価指標等の状況

指標 コード	指標名	25年度	26年度	27年度	28年度	指標の説明
01 制度PI	R活動回数	40	33	35	8	水洗化普及促進員活動日 数
02 全予算	[[] 充当利子補給世帯数	43	28	28	10	利子補給件数
03 制度利世帯割	用による増加水洗化 合		0	0	0	制度利用による増加水洗 化世帯数÷全公共下水道 増加水洗化世帯数
						增加水流化 世帝致

事務事業事後評価シート[平成28年度事業]							
04 制度利用1件当りコスト	57,813	15,678	17,071	43,300	フルコスト÷利子補給件数 (単位:円)		
5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)							
■目標達成状況	達成状況の分析 水洗化人口(世帯)は伸びているが、改造資金を 融資して改造するケースが少ない。			問題点・課題等 低金利ということもあり、補給する利子の額が低額(個人負担は固定のため変わらず、市の補給する利子が下がる)のため制度を利用する人が少ない。			
□1. 直接的な受益者の範囲 ○ 不特定多数に及ぶ③ 特定されるが多数に及ぶ○ 特定少数に限定される	2. 事業廃止の影響○ 大きな不利益やリスクが生じる⑥ ある程度の不利益やリスクが生じる○ 不利益やリスクは小さい			○ 類似の事業はない○ 類似の事業はあるが競合はない○ 類似の事業があり競合する			
−4. 事業へのニーズの変化 一⑥ ニーズが高まっている○ ニーズは変わらない○ ニーズが低下している又は	ニーズが高まっている			戦調査) - 6. 施策の優先度(市民意識調査) - 順位が高い 順位が中程度 順位が低い			
○ 先進的またはユニークな事業である○ 色○ 他と同程度の事業である○ 月		│ │ ○ 民間委託等の抗	実施主体の代替性 民間委託等の拡充は難しい 民間委託等の拡充が十分に可能 全部委託や実施主体の移行が可能		9. 経済性・効率性の向上		
■事業の見直し方策(評価項目2,4の補足説明含む) 制度の周知を促進するほか、利子補給の額の見直し等制度改正を 検討していく。 □ 今後の方向性 □ I. 拡充 □ IV. 廃止・休止							

○ 🗸 完了

● Ⅱ. 継続